

中央大学政策文化総合研究所

公開研究会

「差別と人権 文学に何ができるかを考える。」

差別や偏見はどのようにしてなくすことができるのか。

真っ向から変革をとる方法もあれば、ありのままの現実をえがいて人びとが考えるようにうながす方法もある。

その両方が相まって社会意識は変化をうながされます。

2021年12月15日(水) 13:00~15:00
オンライン開催 (Webex)

第1部 学生制作のドラマを配信
内容は男性同性愛者の苦悩をえがく (20分)

第2部 表現活動にかかわっている4人の講師による討論



【講師】

水野隆史氏
(作家・脚本家)
動画制作を指導



【講師】

丁章(チョンジャン)氏
(詩人・喫茶美術館店主) (中央大学・駒澤大学講師・
在日三世 川崎市平和館専門調査員)
無国籍人として民族差別や やりとり型・参加型平和教育を
国家の不条理に抗う 通じた平和の建設を行う



【講師】

暉峻僚三氏



【講師】

大田美和氏
(中央大学教授・歌人)



【司会】 広岡守穂氏
(中央大学教授・詩人)

■主催 中央大学政策文化総合研究所
「東アジアにおける文学と社会課題」プロジェクト (主査・廣岡守穂)

■参加無料 (事前申込みが必要です)

■参加方法 こちらのQRコードからGoogleフォーム
にアクセスし、【12月13日(月)17:00】までに参加
登録を行ってください。登録いただいたアドレス宛に
Webex へのログイン情報をお送りします。

■お問い合わせ 中央大学政策文化総合研究所
☎: 042-674-3276
MAIL: ipcs-grp@g.chuo-u.ac.jp

